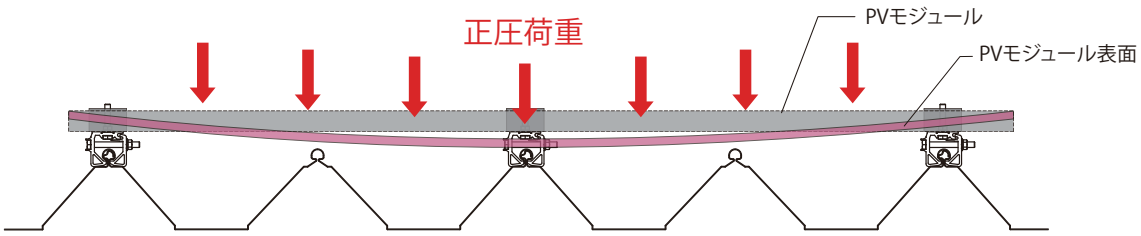
多雪対策工法　PVサポート PAT.P

太陽電池モジュールを積雪地域に設置する際の課題の一つが耐荷重（正圧荷重）です。
ＰＶサポートは、太陽電池モジュールの裏面に設置することで、積雪などによるモジュールの過度な変形を抑えることができ、モジュールの破損を軽減する（※）ことが可能となります。

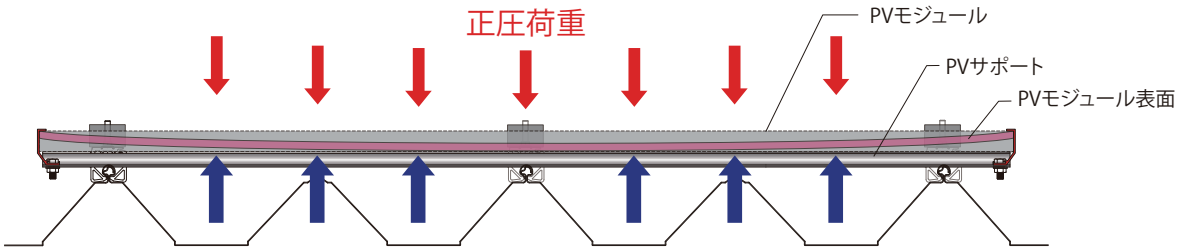
※太陽電池モジュールの強度性能を保証するものではありません。

ＰＶサポートを設置した場合の効果

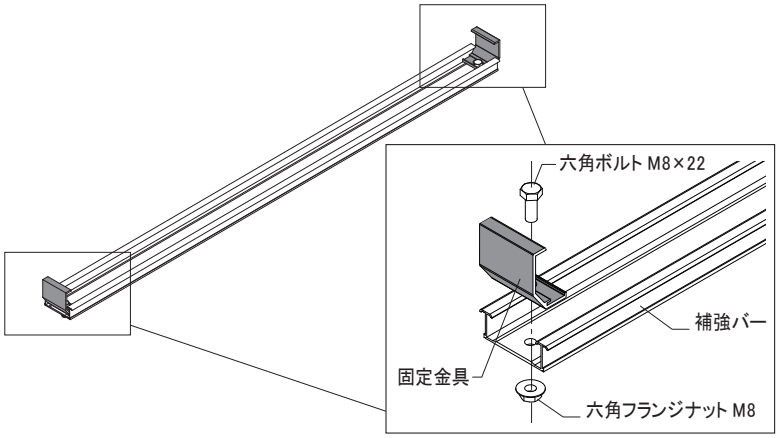
大雪などによりＰＶモジュールの耐荷重を超える正圧荷重を受けた際、
モジュールの表面は下図のように変形することがあります。【下図はイメージです】



ＰＶサポートを設置することで、ＰＶモジュール表面の変形を軽減させることが可能となります。

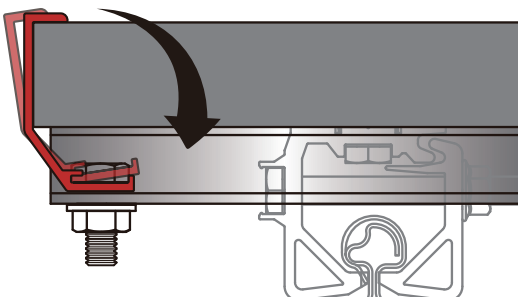


部品構成



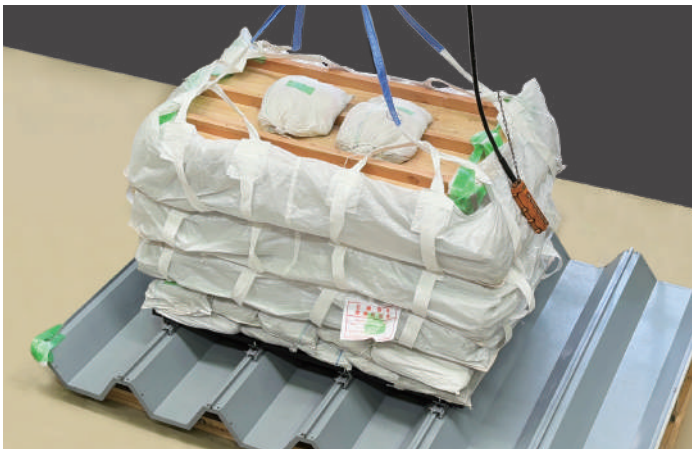
施工性

ボルトを締め付けるだけで簡単固定。
屋根上での位置調整も可能です。

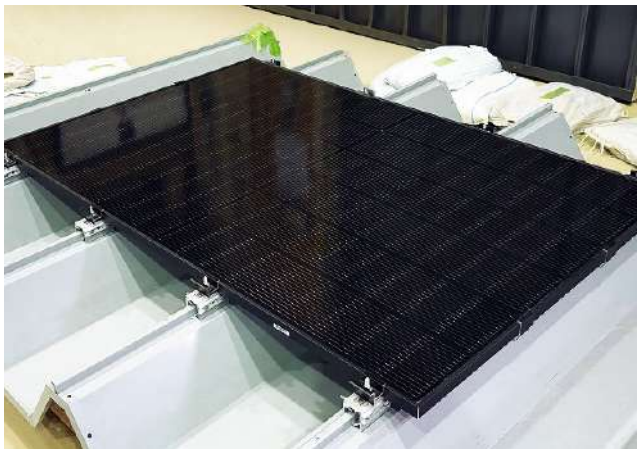


強度性能

ＰＶモジュールにＰＶサポートを取付けた状態でJIS C 61215-2（※1）に基づいた機械的静荷重試験を実施・測定し、その性能を確認しました。



※機械的静荷重試験（11250Pa 載荷時）



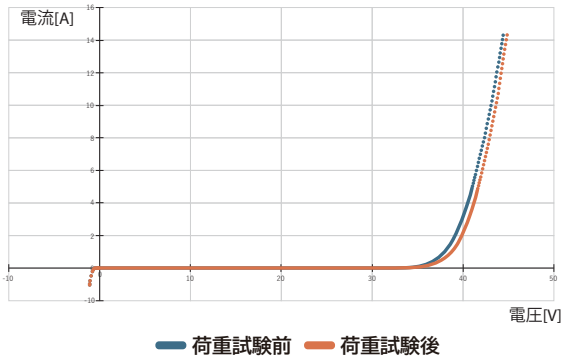
※除荷後

社内検証結果（※2）

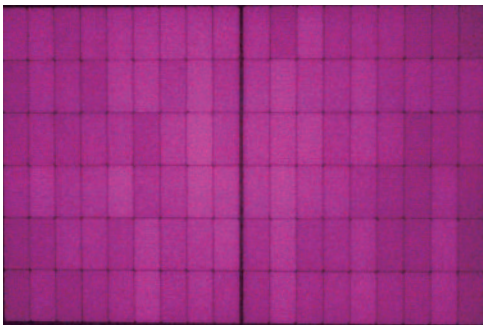
モジュール	モジュール表面積(㎡)	モジュール支持点数	PVサポート本数	載荷重(Pa)（※3）	評価		
					電気的特性	EL測定	外観検査
A	1.95	8	2	9500	○	○	○
B	1.95	8	2	11250	○	○	○
C	2.04	8	2	11250	○	○	○
D	2.70	10	2	13500	○	○	○

※1 JIS C 61215-2 地上設置の太陽電池（PV）モジュール－ 設計適格性確認及び型式認証－第 2 部：試験方法
※2 PV モジュールの性能（耐荷重）、屋根材の強度などを保証するものではありません。
※3 載荷重は当社で実施した実験値であり、モジュールの仕様により変わることがあります。

電流 - 電圧特性

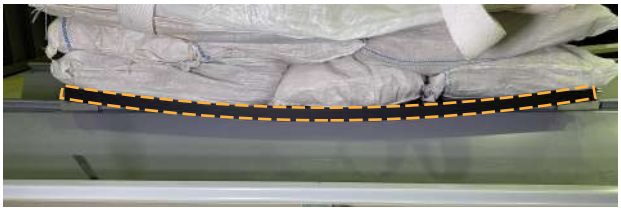


EL 測定



砂嚢試験時のモジュールフレームへの影響比較（11250Pa※載荷）※安全率 1.5 の場合 7500Pa（積雪 250cm相当）

PV サポート無 載荷時



PV サポート有 載荷時

商品の仕様は、改良などの事情により予告なく変更することがあります。ご了承の程よろしくお願いいたします。

株式会社ダイドーハント ソーラー・エコ事業部
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1丁目12番38号 江坂ソリトンビル3階
TEL：(06)6190-9936 FAX：(06)6190-9939

25.01_064